



2024年11月26日

各 位

会 社 名 株式会社ウエストホールディングス
代 表 者 代表取締役社長 江頭 栄一郎
(コード番号: 1407 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 経営企画部 IR 担当 勝 又 伸 生
電 話 番 号 03-6812-2501 (代表)

財務報告に係る内部統制の開示すべき重要な不備に関するお知らせ

当社は、金融商品取引法第24条の4の4第1項に基づき、2024年11月26日付で中国財務局に提出いたしました2024年8月期の内部統制報告書において、開示すべき重要な不備があり、当社の財務報告に係る内部統制は有効でない旨を記載いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 開示すべき重要な不備の内容

当社グループは、2024年8月期の決算短信発表後の会計監査の過程で、連結キャッシュ・フロー計算書およびセグメント情報に関する決算短信の数値に複数の誤りがあることが判明いたしました。これらの誤りを社内の決算・財務報告プロセスにおいて発見できなかったことについて、財務報告に与える影響が大きく重要性が高いと判断し、開示すべき重要な不備として認識いたしました。不備の主な要因は、当期の期末決算より導入した新たな連結会計システムにおける連結キャッシュ・フロー計算書およびセグメント情報の生成プロセスに関する理解が十分でなかったことから必要な統制の設置がされず、決算数値の確認手続が十分に実施されなかったことによるものであります。

2. 当事業年度末日までに是正できなかった理由

当事業年度の末日までに当該内部統制の不備が是正されなかった理由は、当該重要な不備の判明が当事業年度末日後になったためです。

3. 開示すべき重要な不備の是正方針

当社グループは、財務報告に係る内部統制の重要性を十分認識しており、開示すべき重要な不備を是正するため、連結会計システムの十分な理解をした上で適切に運用し、決算数値の十分な確認を徹底するとともに、人員体制の強化等により管理体制の充実を図り、決算・財務報告プロセスの検討項目や処理方針を再度見直し、決算の正確性を確保できる体制を構築していく方針であります。

4. 連結財務諸表および財務諸表に与える影響

上記の開示すべき重要な不備に起因する必要な修正は、すべて連結財務諸表に反映しております。

5. 連結財務諸表および財務諸表の監査報告における監査意見

無限定適正意見です。

以 上